

2023年度 QCサークル山形・秋田地区方針

QCサークル東北支部 年度方針

【QCサークル東北支部 年度方針、重点活動】

1. 各企業・団体へのQCサークル活動(小集団改善活動)のPR活動推進

- (1) 経営者・管理者・監督者への継続的な情報の周知、働きかけ。
- (2) 支部・地区活動の基盤強化のために、賛助会員会社との情報交換やニーズを反映した行事などにより関係性の強化を図りながら、新規賛助会員会社の拡大や賛助会員会社からサポート幹事会社、更には幹事会社への段階的拡大を図る。
- (3) 本部・支部・地区が連携し、普及拡大のルート・働きかけの方法、大会・行事・研修会の実施方法を工夫し取り組む。

2. 環境変化に応じた支部・地区運営の活性化と効率化推進

- (1) 運営の創意工夫(IT技術の活用や標準類の見直しなど)でコロナ対応や役員・幹事の負荷軽減を図り、ニューノーマル化に対応する。
- (2) 行事運営や研修会等はチーム東北として、各地区の特色を生かしながら地区間の相互支援、交流会、企業間交流を推進する。

3. 地域に密着し企業・団体に貢献できる活動の推進

- (1) 中小企業や生活を支える医療・福祉・小売業(スーパーマーケットなど)教育団体へ連携を取り協力関係を築き支援活動を推進する。
- (2) 産・学・官や地元新聞社への支部・地区行事のPRと連携した運営の働きかけをする。

4. QCサークル活動のレベルアップと活性化の推進

- (1) 自由度の拡大と環境変化に俊敏に対応したスピード感のある活動の推進
- (2) 活動の形にとらわれないQCサークル活動(小集団活動改善)の楽しさ、嬉しさを伝える。

QCサークル山形・秋田地区 年度方針

1. 各企業・団体へのQCサークル活動(小集団改善活動)のPRと活動推進
2. 環境変化に応じた地区運営の活性化と効率化推進
3. 地域に密着し企業・団体に貢献できる活動の推進

支部スローガン

環境変化(コロナ・グローバル化など)へ柔軟に対応し、企業・職場は質の高いQCサークル活動(小集団改善活動)を推進しよう!

地区スローガン

新しい時代への環境変化に対応し、QCサークル活動(小集団改善活動)を合理的に推進しよう!

重点実施項目

1. 各企業・団体へのQCサークル活動(小集団改善活動)のPRと活動推進
 - (1) 行事運営や研修会等は、支部・地区間で連携し実施方法を工夫し取り組む。
 - (2) 賛助会員会社との情報交換やニーズを反映した行事開催などにより関係性の強化を図り、新規賛助会員会社の拡大や賛助会員会社からサポート幹事会社、更には幹事会社への段階的拡大を図る。
2. 環境変化に応じた地区運営の活性化と効率化推進
 - (1) IT技術を活用し、行事運営を合理的に推進する。
 - (2) 地区間の相互支援、交流会、企業間交流を推進する。
 - (3) 活動を通じ、企画・運営・評価・表彰など幹事能力の向上を図る
3. 地域に密着し企業・団体に貢献できる活動の推進
 - (1) 大会の産学官協力運営や地元新聞社PRでWin、Winの関係を継続客観的な審査、運営の人手不足解消、聴講者数増員
 - (2) 中小企業や生活を支える福祉・小売業(スーパーマーケットなど)・教育団体へ連携を取り協力関係を築き支援活動を推進する。
 - (3) 気軽に行う企業交流会の推進(コパ外で準備に時間を掛けない)

	研修会参加数	大会参加者数	大会参加企業数	大会発表件数	賛助会員数	幹事会社数	体験談推薦件数
2021年度 実績	179	375	32	9	31	2	2
2022年度 目標	100	320	50	13	40	4	2
2022年度 実績	159	86	35	9	31	2	2
2023年度 目標	100	320	50	13	40	3	2